

令和3年度全国高校総体及び関東大会の要項変更について

令和3年度全国高校総体及び関東大会要項変更の概要をお知らせします。

詳細については5月27日(木)第2回水泳専門部総会にて説明いたします。

I、令和3年度全国高校総体について

1 「競泳」について

- ① リレー種目の実施は行わない
- ② ブロック3位までの出場権を1位のみにする、

2 「水球」について

- ① 女子エキシビションマッチの中止

3 「飛込」について

- ① シンクロナイズド飛込の中止

※要項につきましては、準備でき次第、令和3年度全国高校総体公式HP・日本水泳連盟HPにUpされます。

※リレー種目の中止に伴い、リレー標準記録突破チームには「エントリー証明書」を後日送付します。

※関東大会でリレーを実施しないため都県大会のリレーの記録により標準記録突破の判定を行います。

II、令和3年度関東高等学校水泳競技大会について

1. リレーについて実施しない

2. 競技はタイム決勝で実施する

3. 無観客で実施する

4. 人数制限について

会場への入場制限 350名

5. 競技日程の変更 (大会要項 P. 2 4 イ 競技日程)

→女子800m自由形 2日目 → 3日目 No.23 女子100m平泳ぎの後に行う。

6. 男女の入れ替え

→大会要項 (P. 9 19 (2) 会場閉門時間 各競技終了後1時間を原則とする) の通りとする

7. 表彰 (大会要項 P. 6 12)

→表彰式は行わない。賞状の受け渡しを受付で行う。

8. 飛込 競技日程 (大会要項 P. 2 ウ 競技日程)

→7月18日(日) 男子飛板飛込 → 男子高飛込

7月19日(月) 男子高飛込 → 男子飛板飛込

9. 参加者全員のプログラム購入

→運営費として全エントリー者にプログラム(1冊2,000円)購入を依頼したい。

理由: 無観客となれば、プログラム販売数が上がらず減収となる。

水球・飛込が埼玉会場を借りての開催のため。

III、都県予選会及びブロック大会(関東大会)が実施できない場合の選考方法

「2020年4月1日以降2021年度7月26日までの長水路公式記録を採用し出場を認める。」

※上記は全国高校総体の措置です。

※都県予選会が実施されず関東大会が実施される場合も上記が適用され、適用期限はブロック大会申込日までになります。

以上